

平成30年度 8月定例教育委員会議事録

1. 日 時 平成30年8月29日(水) 13:30~16:00
2. 場 所 コミセンおの 205号室
3. 出席者 教育長 陰山 茂
教育委員 西村賢一・小林道美・河嶋栄里子・藤本真理
事務局 橋本教育管理部長・小西教育指導部長
上原教育総務課長・松田いきいき社会創造課長
駒田スポーツ振興課長・教育総務課 谷口
4. 会議内容
 - (1) 開会あいさつ 教育長
 - (2) 前回議事録確認 承認
 - (3) 報告事項
各課長より資料により主要事業の進捗状況及び情報の説明を行い、教育委員の意見を聞く。

① 新たな教育改革に向けて（小中一貫教育の更なる進展・英語教育）

【進捗状況】

- ・「夢と希望をかなえる Short Seminar」の活用
市場小学校と来住小学校が、1学期末に特別活動の時間を利用して「夢と希望をかなえる Short Seminar」を用いた授業を実施した。小学生から保護者にも広めていきたいという考えで、2学期始めにも実施する予定。
- ・教員の「働き方」改革
夏季休業期間の5日間（8月11日から15日）、閉庁日を設定した。本年度から県内でも閉庁日の取り組みをされている教育委員会が多いが、5日間は小野市のみ。
夜間アナウンス電話の導入については、小学校は1学期終業式から、中学校は2学期からの実施としている。現在のところ保護者からの問い合わせ及び苦情はない。
- ・夏季休業期間に、不登校対応研修、人権教育研修、小中一貫英語研修、特別支援教育研修（読み書き支援）を行った。（資料にて各研修の様子を説明）

【協議内容】

- ・英語の基礎学力指導内容について、どうなっていますか。

- 小中一貫英語研修会を踏まえた上で、9月4日の校長会にて、小学校英語の方向性について、筋道を立てた提案があればと思います。
- ・小学生の先生全員が英語を教えるのは難しいと思う。免許の有無は関係なく、得意な先生が教えればよいと思う。
 - 小中一貫英語研修会の資料に、「小学校教師はゴール地点を意識すべき」とあります。ゴールが明確になれば、同じスタートラインで中学英語に取り組めるということです。小学校高学年における教科担任制の導入も考えます。
 - 数年前から、小学校に英語教員を配置しましたが、免許の有無はあまり関係ないようです。英語教育の推進に気概のある先生に引っ張ってほしいと思います。
- ・小中一貫英語研修に参加しましたが、到達度目標がかなり高く、困っておられる先生を見受けました。担当の先生を決められて責任を持って進めて頂けたらと思います。
 - 市場小学校の先生が専科教員として指定校を回っています。各校にリーダーを作るのが今後の課題であると思います。早急に対応をしていきます。
- ・各リーダーが連絡を密にして、同じレベルで中学校へ上がるのが望ましいと思います。
 - 平成31年には、英語の先生が5年生、6年生のクラスを回れるような時間割を組んで対応していきます。
- ・英語だけに集中して、半年取り組んでもいいと思う。
- ・英語を嫌いにならないよう、小学生は楽しいのが前提だと思います。
- ・毎日、家で学習するように仕向けていけないと思います。週に2時間したからといって身に付かないと思います。
- ・到達度テストが学力テスト結果に関係していると思います。到達度テストは学校、先生、生徒にとって、非常にいいテストだと思います。テスト結果を十分利用し、分析をしてください。
 - 各校に分析を進めてもらっています。到達度テストと学力テストの関連性については、9月以降に考察結果が出る予定です。

②学校施設長寿命化対策事業

【進捗状況】

- ・7月30日から8月3日にかけて、小野南中学校、小野中学校、旭丘中学校、河合中学校の現地調査（劣化状況調査）が完了、中間報告について作業中です。9月から小学校、幼稚園、特別支援学校の現地調査を進めていく予定です。

【課題】

- ・長寿命化計画の策定とともに国の補助事業採択に向けた準備を並行して進めています。小野南中学校を建設する位置について、地域の合意を得るのが課題となっている。
- ・「小野南中学校大規模改修検討委員会」を立ち上げ、建設位置も含めてどのような学校を建てていくのか意見を聞く場を設けて、進めていきます。

③学校施設整備事業

【進捗状況】

- ・河合小学校の空調設備をガスヒートポンプ式から電気式に更新する工事については、6月末に完了し既に運用開始しています。校舎東の1階から3階までのトイレ洋式化工事は、夏休み中に完了し2学期から使用できます。
- ・学校給食センター跡地整備工事については、旧学校給食センター建物の解体・撤去が8月10日に完了し、旭丘中学校テニスコートのフェンスの基礎設置中です。
- ・小野東小学校外コンクリートブロック塀改修工事について、8月24日入札で富島建設が落札した。突発的な工事、当初予算を組んでおりませんでしたので、今回入札を行なった分については、現在残っている予算で先に執行し、9月の補正で相当分の予算をつけてもらうよう進めています。

【協議内容】

- ・全てのブロック塀を撤去するのか。
→高さが2.2mを超えるもの、控え壁が適切でないもの等、現在の建築基準法に適合しないものを撤去します。
- ・大部小学校緊急落雷対応工事の内容は
→西日本豪雨の際に、大部小学校正門の前の電柱に落雷し、自動火災報知設備や非常放送設備が壊れてしまい、早急に取り替え工事を行ったものです。市の施設で保険に加入している為、保険で対応します。
- ・河合小学校外防火設備改修工事の内容は
→毎年防火設備の点検をしておりますが、昨年から防火扉や防火シャッターも点検項目に入りました。点検により指摘を受けている箇所を直しています。

④堀井城跡整備事業

【進捗状況】

- ・8月9日、境界復元確認調査立会を行い、現場杭の確認を行いました。
- ・用地取得価格について不動産鑑定業者と打ち合わせを行いました。
- ・8月16日、堀井城への進入路について、まちづくり課、道理河川課、産

業創造課で協議を行い、8月22日に現地調査を行いました。排水路を利用して、車が行き違えできる待避所を整備しやすい、県道南側（ヤング電化前）から堀井城へ進入する案で検討しています。

【今後の予定】

- ・今年度、城内造成工事にとりかかるため、9月に入札準備、10月に入札、11月に工事着手できるよう地域振興部と連携して進めています。

⑤ コミセンおの移転事業

- ・コンパクトなコミセンおのを目指した場合、どれだけ現状の部屋より少なくできるかを別紙にまとめました。（資料で説明）
- ・利用が多い7月、11月、12月、3月をピックアップし、各月で、削減可能な部屋があるので、あくまでも理論上はトータル5部屋が削減可能ではないかと考えています。

【協議内容】

- ・「イオンを借りることができたら便利」という声を聞きました。
- ・もっと話を積極的に進めないといけないと思う。
- ・コミセンおの以外のコミセンに団体を振り分けることはできますか。
→それも検討できますし、本館と分館で分けるのも検討（案）の一つです。
- ・商店街の空いている所は利用できますか。
→既に寄贈された施設（よって吉蔵）があります。
- ・文化的なことは今後も支援していかなければいけないと思います。
- ・コミセンおのの移転先を福祉総合支援センターで考えつつ、ゼロベースで他の方策も検討しています。
→コミセンおのは、中央公民館機能として他のコミセンとは違うという意識を持たれているかどうか。分館は考えずに、ひとつにまとめて、ひとつの建物の中で、中央コミセンとして組織を作らないといけない。そのためにはどうしたらいいかを考えないといけないのではないかと。
→文化的な施設を整備してほしいとの声を出してもいいと思う。場所がバラバラというのは機能として無理だと思う。
- ・教育委員会単独で決めるわけにはいかない市全体の問題です。このような現状をお伝えしますという案を持って企画や財政等市長部局と協議し、進めていくものだと考えています。

⑥ 図書館の将来ビジョン策定と改修工事

【進捗状況】

- ・8月10日にカーボンマネージメント強化事業の実施設計の入札を実施し、受託者は株式会社小西建築設計事務所に決定しました。

契約金額は621万円、平成30年8月16日から平成31年1月31日の委託期間です。

- ・カーボンマネージメント強化事業に即した設計協議を進めていきます。

【課題】

- ・図書館がオープンした平成8年から毎年6月に1週間程度、蔵書点検のため休館していましたが、平成31年度に工事のため図書館を長期休館する予定です。最低1ヶ月、もしかすると2ヶ月程度の大規模な休館になる可能性があります。
- ・この長期休館のタイミングを狙って整備できる内容を議論しました。その結果、屋外に児童図書コーナーを設けようと考えています。工期に合わせて、予算要求を考えており、業者に見積りを依頼しています。

【協議内容】

- ・図書館の利用について、小野市在住の外国人の方が利用しやすいように、例えば図書カードの作り方、本の貸し出しやDVD鑑賞の利用の仕方の説明を、やさしい日本語で作っていただければと思います。母国語でも嬉しいです。自治体によって利用法が違うので検討願います。
→やさしい日本語なら、小さい子どもさんにも読んでもらえるのでいいと思います。
→国際交流協会のメンバーと一緒に考えて進めてください。

⑦学校保健体育事業の推進

【進捗状況】

- ・新体力テスト「長座体前屈（柔軟性）」向上の取り組み結果
今年度は県・全国平均を大きく下回っている柔軟性に特化した目標を掲げています。取り組みの成果は出ていますが、全国平均には、まだ達していませんので、今後も取り組みを継続したいと思います。11月末に4年、5年、7年、8年について再測定をし、報告をいただく予定です。
- ・小学生の水泳検定結果
6.34級（昨年は6.14級）で、昨年より、若干下がっています。6年生の級がやや低下していますが、時間を要する1級の検定をやりきれなかったという学校があったのが影響しています。参考にアルゴのスイミングスクールの会員数のアンケートをとりました。市内小学生2,849人のうち827人、約3割が会員でした。水泳の時間数が少ないため、泳力を向上させるのは難しいですが、水泳検定等で目標を明示し、限られた時間内で泳力向上に努めていきたいと考えています。
- ・8月28日、小野中学校ソフトボール部と柔道部が、市長に近畿・全国大会の報告をしました。明日の新聞に掲載されます。

【協議内容】

- ・夏休み中、子供がプールに行かない、どこで遊んでいるのだろう。
- ・市長は学校のプールを開放して、各地域の自治会等で運営してもらってはどうかと言われています。地域のボランティアの方、地域づくり協議会等、プールを貸してほしいという声があれば、柔軟に対応し、子供たちの遊び場を確保してあげてはどうかということです。
 - 地域で運営するのは、安全面で難しいと思います。
 - P T Aも安全面の保証ができないので難しいです。
 - P T Aの方で、心肺蘇生の資格を取られた方が増えたのは嬉しい事です。
- ・学校で泳ぎの苦手なお子さんのための授業はありますか。
 - 終業式後3日間あるいは5日間補習をしている学校はあります。

⑧小野ハーフマラソン2018

【進捗状況】

- ・ランナー募集状況（毎週火曜日にエントリーセンターから報告を受ける数字）は、8月28日現在、合計3,249人です。
 - 内訳はハーフが2,163人、10kmが506人、1.5kmが342人で、ハーフと10kmは昨年より上回っています。1.5kmは、現時点では下回っていますが、例年定員オーバーしていますので、今後増えると思われれます。
- ・シンガーソングライターのTEEさんによるPR動画や人気野球YOUTUBER2名による告知動画が配信されています。
- ・第5回大会のチャリティーの一部を「西日本豪雨災害」の義援金とすることが決定しました。
- ・9月4日にサンテレビが取材に来られます。サンテレビで放映されています「4時！キャッチ」の月曜日コメンテーターである元阪神タイガースの狩野選手と小林祐梨子さんが、マラソンコース数箇所を含め、小野市内各所を巡られます。9月10日放映の同番組にて、コースの見どころ等ハーフマラソンの紹介があります。約7分から8分間放映される予定です。

⑨スポーツ振興課情報

- ・近畿中学校総合体育大会では、小野中学校の柔道男子55kg級で9年生が優勝し、60kg級で8年生、73kg級で9年生が第3位でした。
- ・全国中学校体育大会では、柔道男子60kg級で小野中学校の8年生が第3位。ソフトボール競技では、小野中学校がベスト8に進出しました。
- ・小野市内中学校体育祭が、各中学校で9月8日土曜日9時から行われます。
- ・8月26日、ジャカルタ・アジア大会女子マラソンにおいて、銀メダルを

獲得された野上恵子さんは、小野南中学校卒業生です。トラックレースや駅伝中心に活動されていましたが、2015年中学校当時の陸上部顧問に引退の相談をしたところ、「せっかくやってきたのだから、最後はマラソンに挑戦して辞めたら」というアドバイスを受け、マラソンに挑戦し始めたそうです。今後もご活躍を期待しております。

(4) 次回定例教育委員会予定

9月26日(水) 午後1時30分 205号室

(5) 閉会あいさつ 教育長